

【北海道ブロック】

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ ご記入に当たり

- ・例示を削除した上で、ご記入ください。
- ・該当しない項目については、空欄で結構です。また、記入票に記載のない項目についても、必要に応じ適宜項目を追加して記入いただいて構いません。
- ・記入票は、サウンディング開催案内の際に、民間事業者の参加希望者募集のため、ホームページで公表します。

■ 記入票

項目	記入欄
1. サウンディング情報	
①団体名	仁木町
②事業名	仁木 IC（予定）を活用した拠点施設整備
③本事業の現在の検討ステージ	以下の中から本案件の検討ステージを選択してください。 <input checked="" type="radio"/> 1.事業発案 <input type="radio"/> 2.事業化検討 <input type="radio"/> 3.事業者選定 <input type="radio"/> 4.その他（ ）
④サウンディングの目的	○ 仁木町内での経済循環における消費の受け皿が乏しいため、メインターゲットは周辺地域に住むファミリー層を想定している。現状は、町内にはコンビニエンスストアが2店舗と個人商店が数軒あるのみで、食料品を含む日用品の購入を、隣接する自治体で行っており、資金が流出している現状がある。既存事業者との住み分けを図りながら、どのような商業施設が考えられるか提案を受けたい。

	<p>○ 町内の農産物やワインなどの特産品を購入できる環境がないため、町外からの観光者も立ち寄る施設としたい。特に、インバウンド観光の拠点となっている小樽やニセコ・倶知安エリアまでの国道には道の駅がない区間が長距離に渡るため、休憩スポットとしての商機は多分にあると考える。三方に雄大な丘陵が広がり、その先に余市湾を望む眺望を活かしきれていないという指摘もあり、ワインツーリズムの推進と併せて視点場を整えていくことが重要であり、商業機能の整備と併せることで収益性を確保していきたい。</p> <p>○ 上記の観点から、民間事業者からの柔軟なアイデアや技術、資金などを最大限活用することを念頭に、目的地として訪れたい拠点施設の事業構想を策定するため、サウンディングを実施するものである。イニシャルコストのみならず、ライフサイクルコスト圧縮につながる事業としたい。現時点では候補地はあるが、事業規模等についての検討も今後進めることとなっており、初期の段階で民間事業者との連携を行っていききたい。</p>
<p>⑤民間事業者に対する質問事項</p>	<p>以下の項目について、任意項目については、ご回答いただける範囲で構いませんので、ご意見・ご提案をお聞かせください。（事業者自らが事業に関わることを前提に対話を行います）</p> <p>（必須項目）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 整備する施設について <ul style="list-style-type: none"> ➢ エリアの魅力を向上させるための工夫 ➢ 地域経済の活性化のために、施設を通じて稼ぐ仕組みに対するアイデア ➢ 特産品の販売の他に想定される機能に関するアイデア ➢ 想定される PPP 手法 ➢ PFI 導入の可能性（市場性、事業（資金）スキーム等） ➢ 管理・運営を含めた事業の可能性 2. 事業計画について <ul style="list-style-type: none"> ➢ 想定される基本平面プラン、工期（整備スケジュール）、概算予算 ➢ 地域住民・観光客の集客につながる方策・アイデア ➢ イニシャルコスト・ライフサイクルコスト削減の方策・アイデア ➢ 新設にあたって想定される課題 ➢ 敷地の有効活用方法 3. 募集（公募）要件等について <ul style="list-style-type: none"> ➢ 応募に向けて必要な準備期間 ➢ 町に提供を求める資料 ➢ 事業化にあたっての留意事項・懸念事項・リスク

④対話を希望する業種 ※該当する番号に○(複数可) 注)希望する業種の事業者の参加を確約するものではありません	①.設計 ②.建設 3.ビル管理 4.金融 5.保険 ⑥.不動産 ⑦.運営 8.その他 ()
2. 事業概要	
(1)基本情報	
①事業の種類 ※該当する番号に○(複数可)	①.新設 2.建替え 3.改修 4.管理運営のみ ⑤.公有地活用 ⑥.包括委託 ⑦.その他 (管理運営)
②事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい	<ul style="list-style-type: none"> ○ 仁木 IC 開通に伴い、町内外からの来訪者の消費の現場を創出し、農作物やワインなど町内事業者の特産品を主に扱う商業施設を整備する。 ○ 町内に点在するワイナリー巡りを推進するため、循環バスのパークアンドライドの拠点としての役割を検討している。 ○ 老朽化の進む観光協会や商工会の事務所を整備する施設内に設け、両者の連携強化を図りながら、ワインツーリズムを始めとした事業展開の円滑化を図る。
③現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 建設予定地には、十数年前に採掘した温泉があり、湯量や温度などが乏しいが、足湯程度には使えるのではないかと想定しており、活用を検討したい。 ○ 国道との境に勾配があるため、入りにくい。
④前提条件	○ 町内外を問わず、農産物やワインなど特産品の購買意欲がある方。ドライブの休憩利用を想定。
⑤事業スケジュール(予定)	平成 31 年度 着工、平成 32 年度 供用開始
(2)対象地	
①所在地(交通情報含む)	北海道余市郡仁木町北町8丁目25番地1の一部(国道及び町道に接続する角地)
②敷地面積	11,652 m ²
③土地利用上の制約	市街地、整・平地
④所有者	仁木町
⑤周辺施設等	1km 圏内に、老人ホーム、観光管理センター、コンビニエンスストア 2 店舗、観光果樹園 3 店舗。 国道 5 号に隣接

⑥対象地周辺の一般的なイメージ	仁木町の入り口	
⑦その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	2020年に高規格道路「仁木IC」が開通予定。出口付近からおよそ1.6km(車2分弱)の場所に立地	
(3)対象施設		
4-1. 建物	既存	整備後(予定)
①施設名称	施設無し	(ネーミングライツ)
②施設の延床面積		
③建物の構成(構造、階数)		木造 2階
④主な施設の内容、導入機能	例) 会議室、管理室	観光協会、商工会、会議室、民間収益施設、直売所、バスターミナル、河川防災情報端末
⑤運営状況 (運営主体、事業手法等)		指定管理者、SPC(未定)
⑥その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)		
4-2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
①施設名称		合併処理浄化槽の設置
②規模、能力等	例) ●●m ³ /日、●●km、●●m ² 、●●方式	
③運営状況 (運営主体、事業手法等)	例) ●●、●●を分割で委託	設計、施工、運営を包括委託
④その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)		